

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育KIDS みよし校		
○保護者評価実施期間	2025年3月8日		～ 2025年3月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	50	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年3月14日		～ 2025年3月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動療育をマンツーマンで支援できること	運動療育のため、安全面を考慮してマンツーマンでの支援を提供できることです。お子様の成長や苦手な部分に着目し、より良い必要な支援を行います。	より良い支援を提供するため外部研修等に参加し、指導員の支援の向上を目指しています。
2	ルールに沿った遊びを習得できること	個別療育では習得が難しい集団での遊びを、スモールステップから始めることで(小集団で提供)、鬼ごっこやだるまさんがころんだ、ドッジボール等のルールある遊びを、SSTを含め学ぶことができます。	小集団の取り組みでは、同じ取り組みができるようなお子様同士で支援が提供できるように、サービス提供時間をご案内します。
3	環境面が整っていること	運動療育を提供するうえで、発達支援室が43mと広く、サービスを提供する場所も3部屋あり、十分な活動スペースを確保できております。お子様に応じて教具の配置を替えることもでき、個々に対する必要な療育の環境整備が提供できております。	安全に支援ができるよう日々の教具点検を怠らず、常に療育に必要な教具について情報収集を行います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族等も参加できる研修会や情報共有の機会等が行われているか	R7.2月より、玄関スペースに書籍の貸し出しや、各機関より案内がきている研修等をお知らせするスペースを確保しているものの、情報としてご家族には認識されていない現状。また、事業所発信での研修等のご案内ができていない。	HUGのアプリを使用し、情報を提供していくと共に、外部講師等を招いて研修会等を開催していく。また、送迎時等で何が必要な情報を伺い、ニーズにあったものを紹介していく。
2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	事業所としては、必要な訓練・研修等は行っているものの、ご家族には周知されていないのが現状。	今後は研修・訓練等を行った際にはご家族にお伝えし、安心して通所していただけるようHUGのアプリも使い発信していく。
3			